

## 第2章

# おもてなしの



忍城おもてなし甲冑隊の皆さん（前列右から成田長親、甲斐姫、やいち、  
後列右からさき、まさきたんぼのかみとしひで、さかまきゆきえ、しばさきいずみのかみ正木丹波守利英、酒巻鞠負、柴崎和泉守、だんべ）



## 行田を訪れる人にとって、 身近な存在でありたい

忍城おもてなし甲冑隊は平成22年から活動を開始し、今年で3期目を迎えました。忍城址でのおもてなしをはじめ、行田の観光案内、演舞の披露、ブログでおすすめスポットや特産品を紹介するなど、行田の魅力を全力で発信しています。

### インタビュー

#### 忍城おもてなし甲冑隊の皆さん

「おもてなし」をするときには、気を付けているのが、市民の方や観光客の皆さんに「身近な甲冑隊であると感じてもらおう」とです。成田家城代という肩書きは付いていますが、親しみを持っていただけのような積極的な声を掛けています。「こんにちは」「これからどちらに行くんですか」「そんなささいな一言でも、雰囲気はずいぶん明るくなりますね。行田を訪れた人にとびっきりの笑顔でお帰りいただき、そして再びこの地へ遊

びに来ていただけるよう、誠意おもてなしをしています。私たちの活動を通して行田を訪れてくれた方はもちろんのこと、何度も足を運んでくれたり、ブログで紹介した場所を訪れて、その感想を言いに来てくれたりする方がいることが本当にうれしいです。

いよいよ映画「のぼうの城」の公開が近づいてきましたが、私たちも気が引き締まる思いです。決して一過性のものにならないよう、行田の魅力を広く長く伝えていけたらと思います。市民の皆さんもぜひ私たちと一緒に、一人でも多くの方に、行田の良いところを教えてください。

## 忍城おもてなし甲冑隊





熱心な説明に聞き入る観光客の方

行田の史跡や文化財などを観光する際、より分かりやすく、そして楽しみながら観光してもらおうと、平成10年4月に「行田観光ボランティア会」が結成されました。

行田の歴史に興味のある団体やグループなどを対象に案内をしています。会員の皆さんは、常に観光客の立場に立った案内を心掛けており、さらに分かりやすい案内を追求するため、定期的な研修も行っています。

発足当時から活躍しているメンバーもおり、行田の観光案内にはなくてはならない存在として「おもてなし」の一翼を担っています。

## 心を込めて案内します



行田観光ボランティア会会長の横山 紮さん

**インタビュー**  
**横山 紮さん（行田観光ボランティア会会長）**  
 発足当時から、行田観光ボランティア会会員として行田の観光案内をしています。行田市は埼玉古墳群や忍城址など、全国でも有数の歴史と文化を持つ、自然溢れるまちであると常々思っていました。映画「のぼりの城」の公開が決定したときは、「わがまち行田がようやく注目を浴びる時がきた」と感慨深くなりました。

会員全員が、心を込めて行田を案内し、行田を訪れる方に「おもてなし」をしていきます。

# 行田観光ボランティア会

それぞれが大切にしている、おもてなしの心

## 行田市シルバー観光ガイド

旅行会社が企画するツアーの団体観光客を中心に、忍城址や埼玉古墳群など行田を代表する名所をガイドしています。「行田のリピーターになってもらうため、印象に残る説明を心掛けています」と語るガイドチームの皆さん。映画公開後は、団体観光客が増えることが予想され、シルバー観光ガイドのさらなる活躍が期待されています。

## 行田の良さを知ってもらいたい



観光バスで訪れた団体客の方をお出迎え

**インタビュー**  
**東 和幸さん（行田市シルバー観光ガイドリーダー）**  
 「私の住んでいるまちの歴史を勉強してみたい」という思いが強くありました。観光ガイドの話を持ち掛けられたとき、行田の歴史を知ることができいい機会だと思い、シルバー観光ガイドを引き受けました。

「また行田に来てみたい」と思っていただけのように、お客さまに応じたきめ細かいガイドをして、一人でも多くの方に行田の良さを知ってもらいたいですね。そして、行田に住みたいと思ってもらえたら最高ですね。



行田市シルバー観光ガイドリーダーの東和幸さん